

ISSH

自ら考え行動するグローバル人材を！

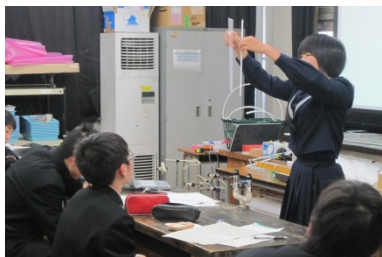
愛知県立一宮高等学校SSH SINCE2003

SCIENCE

SOCIETY

TECHNOLOGY

ARTS



1年生課題研究発表会 (SSH授業)



CODによる水質測定 (SSH授業)



音速の測定 (SSH授業)



「トリーカレッジ」との国際交流 (課外活動)



菅島臨海実習 (課外活動)



H25科学の甲子園 (課外活動)



掩蔽(えんぺい)現象の観測 (地学部)



数学オリンピック研修会 (地域連携事業)



自然科学部交流会 (地域連携事業)



平成25年度 植松秀先生 SSH文化講演会 (SSH授業)

これまでの文化講演会講師
野依良治、江崎玲於奈、益川敏英、
安藤忠雄、川口淳一郎の各先生 他

S 世界的な視野を持ち
SH 主体的に問題を見つけて解決する
H そうした生徒の力を育てるHigh Schoolです。

2013年、一宮高校は文部科学省から3度目のSSH研究指定を受けました。(平成29年度まで)
「明日の世界を拓く人材の育成」をテーマに、国際性が豊かで、自ら判断して粘り強く行動できる
科学技術人材の育成を目指しています。

他校にはない特色のある事業を実施しています。

- (1) 英国ラドリー校との国際交流など、多くの機会に国際理解を進めています。
- (2) 1年、3年理系の課題研究では、自分でテーマを選んで追究し、プレゼンテーションや論文執筆にも挑戦します。
- (3) 理科の実験では、方法自体を自分たちで考えるものが増えています。
- (4) 科学オリンピックや科学の甲子園など生徒の積極的なチャレンジを応援しています。

一宮高校

本校単独で実施する授業

課外活動

- ・大学でのワークショップ
- ・サマーセミナー
- ・自然科学系部活動
- ・科学コンテスト、科学オリンピック参加
- ・科学の甲子園参加

連携

名古屋大学
名古屋工業大学
岐阜大学
自然科学研究機構
企業他

SSH授業

- ・課題研究
- ・自由研究
- ・文化講演会

文部科学省
JST

愛知県
教育委員会

- ・課題研究ゼミナール
- ・科学オリンピック研修
- ・先進科学塾
- ・高大連携ものづくり講座
- ・野外実習
- ・数学・物理ハイレベルセミナー
- ・自然科学部交流会

合同

東海地区の高校
県内の県立高校
近隣のSSH校

地域と連携して実施する授業

文化や授業交流積極的

一宮高 英国の3生徒留学

英国南東部の名門高校で一週間の交換留学を終了した三浦ロドリカレツ（ロドリカ）さん（左から二番目）と、今年から二宮市の一宮高に本校生徒として指定された「スーパーサイエンスハイスクール」の一宮高の生徒らと、今年から留学生の受け入れを始めた。三浦さんは十七・十八歳で、同校の英語クラスで学んだほか、数学や物理の授業にも挑戦。話せる日本語はあいさつ程度だが、理数系の授業では数式を見て理

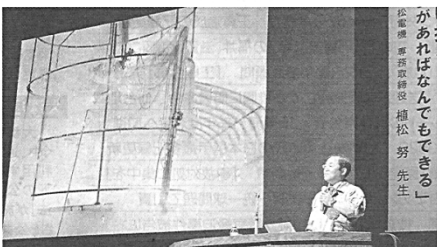


生徒からの質問に答える留学生ら——一宮高で

国南東部の名門高校で一週間の交換留学を終了した三浦ロドリカレツ（ロドリカ）さん（左から二番目）と、今年から二宮市の一宮高に本校生徒として指定された「スーパーサイエンスハイスクール」の一宮高の生徒らと、今年から留学生の受け入れを始めた。三浦さんは十七・十八歳で、同校の英語クラスで学んだほか、数学や物理の授業にも挑戦。話せる日本語はあいさつ程度だが、理数系の授業では数式を見て理

解したり、自力で問題を英語に訳したりし効果などについて質問。留学生たちは「国が違ってフランスやイタリアの文化やスポーツについて英語で話した。二〇二〇年の東京五輪に話題が及ぶと、一宮高の生徒がロンドン五輪の経済を受け入れてもらい感謝している」と話し、藤吉和之教頭も「国は生徒たちが積極的に議論し、互いに良い経験になった」と手応えを感じた。来年も留学生を受け入れる。(天田理英子)

「分からないこと考え抜く努力を」



ロケット開発の苦勞と努力の大切さを語る植松努さん。一宮市朝日町の市会館で。

ロケット研究者の植松さんが語る。「一宮高文化講演会」文部科学省から「スーパーサイエンスハイスクール（SSH）」の指定を受ける一宮市「分からないことを考え抜く」の県立一宮高校の文化講演会が三日、同市朝日の市民会館で開かれた。小型ロケット「カムイ」の研究に携わっている植松努さんが講演し、「失敗を恐れず、分からないことを考え抜く」

Q&A

- 1) SSHってなんですか。
将来を担う科学技術系人材の育成をねらいとして理数系教育の充実をはかる文部科学省の事業です。
- 2) 文系の人も参加できますか。
1年生は全員が参加をします。2年以降も、希望者は土日の事業などに参加できます。また、文系の生徒も英国へ派遣されています。
- 3) 参加に費用は必要ですか。
基本的に参加は無料です。ただし、英国への派遣事業では半額程度の負担をお願いしています。